



<p>【キャッチフレーズ】</p>  <p>笑顔・花・命</p>	<p>奄美市立大川小・中学校</p> <p>学校だより大川</p>	<p>【校訓】</p> <p>勉学・協力・根性</p>  <p>平成31年3月20日発行</p>
---	-----------------------------------	---



どんとう
鈍刀を磨く

校長 前田浩之

仏教詩人 さかむらしんみん 坂村真民先生の詩に出会ったのは喜界町の第一中学校（現 喜界中学校）に勤務していた時でした。校舎の前の植え込みに詩碑があり「すべては光る」の詩が刻み込まれていました。とてもポジティブな内容に感銘した私は、毎年卒業生への励ましの言葉として、坂村真民先生の詩を贈ることにしています。今年は「鈍刀を磨く」の一節を贈りました。

鈍刀を磨く

坂村真民

鈍刀をいくら磨いても 無駄なことだというのが
何もそんなことばに 耳を借す必要はない せっせと磨くのだ
刀は光らないかも知れないが 磨く本人が変わってくる
つまり刀がすまぬすまぬと言いながら 磨く本人を 光るものにしてくれるのだ
そこが甚深微妙（じんじんみみょう）の世界だ だからせっせと磨くのだ

磨くという言葉而努力に置き換えて解釈しました。努力しても目標は達成できないかもしれないが、努力することでその本人が磨かれる（成長できる）。学校での勉強も、スポーツにしても然り、目標を立てて努力する。その頑張る姿こそが、教育の場においては最も大切なことなのです。

小学校3名、中学校4名の卒業生を送り出し、平成30年度も終わろうとしています。大運動会や文化祭、シマグチ学習など様々な場面で子どもたちの「頑張り」を見ることができた充実した1年でした。これも保護者や地域社会の協力があればこそです。ありがとうございました。そして、すぐに平成31年度が始まり新入生が入学し、元号も5月から変わります。元号が変わろうとも、次年度も小中併設校、そして小規模校のメリットを活かし、子どもたち一人一人が輝ける学校づくりを目指します。ますますのご協力をお願いします。

お別れ遠足 (in 大浜海浜公園)



ウミガメに触ったよ!



中3とレク



おいしいお弁当をありがとう!

小中併設校ならではの記念撮影



出席をお願いします

PTA送別会

3月24日(日) 18:30 : 小湊福祉館

情報をお願いします

小学校は低学年(1.2年)及び高学年(5.6年)で転入が1名あると複式学級が解消される可能性があります。転入の情報等があれば、すぐに学校へお知らせください。

卒業式



中学校卒業生4名



小学校卒業生3名

